

えどきた
EDOKITA

Warm heart
and
cool head

Heigo Takenaka

「江戸キタの人」
慶應義塾大学名誉教授
竹中平蔵



Warm heart and cool head

Heizo Takenaka

慶應義塾大学名誉教授

竹中平蔵 HEIZO TAKENAKA



小泉政権において様々な改革を推し進めた
竹中教授の経済への思いと素顔に触れる

和歌山から世界に憧れた 少年時代

和歌山市の商店街にある小さな履物店の次男として生まれた竹中教授。子供の頃から鉄道が好きで、今でもビルから見える東京駅の景色は大のお気に入り。

少年時代は田舎で育ったので、とにかく世界を見てみたいという気持ちが強かった。大学で東京へ出たのもその一環という側面がある。そして経済学を学ぼうと志した時のことは今でもはっきりと覚えている。人生を方向づけた先生との出会い。進路について考えていた高校生の時、東京の大学を出た倫理社会の先生がいた。当時和歌山の地元ではまだ東京の大学を出た人は少なく貴重な存在だった。ある日

PROFILE 竹中平蔵

昭和26年、和歌山市生まれ。一橋大学経済学部卒業後、73年日本開発銀行入行、81年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを務める。
01年小泉内閣の経済財政政策担当大臣就任を皮切りに金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣などを歴任。04年参議院議員に当選。06年9月参議院議員を辞職し政界を引退。
現在、慶應義塾大学名誉教授。博士(経済学)。公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、SB Iホールディングス(株)独立社外取締役、世界経済フォーラム(ダボス会議)理事などを兼職。

の放課後、先生に進路の相談をすべく
宿直室にコーラとおかきを抱えて向
かった…。

世の中を良くするには 経済を

その際に先生がおっしゃったのが「世の中を良くするには基本が大切だ」という言葉。更に「基本とは何ですか?」と聞くと、「それは経済や政治や法律だ」とおっしゃった。戦争などの政治的なものにも背景には必ず経済がある。この夜の先生との問答の最中に「自分は経済を勉強しよう」と心に決めた。「91才で他界した父は和歌山の商店街で朝は一番早く、夜は一番遅くまで商売を頑張っていた。このような真面目に一生懸命商売を頑張ってい

る人がどうしたら報われるのか、どうしたらもっと幸せになれるのか。それを考えるのが私の経済学の原点であり永遠のテーマでもある」。一橋大学経済学部を卒業後、ハーバード大やペンシルバニア大で客員研究員として学び、更には客員准教授として再度ハーバード大に赴くこととなる。まさに少年時代の『世界を見てみたい』という夢を文字通り叶えていくのである。

半径5メートルを全力で

その後、小泉政権において大臣を歴任し様々な改革を推し進める。しかし、その際に悟ったことのひとつが「大臣でも総理大臣でも出来ることと出来ないことがある」ということ。ならば自

分にできることは何なのか?それは「自分の半径5m以内にあることを一生懸命にやる」ということ。この教訓を胸に現在も様々な活動に取り組んでいる。高校生を直接指導し、世界で活躍できる人財を育成する『世界塾』というプログラムもその一つ。国際的な視野を持つ次世代のグローバルリーダーの養成に取り組んでいる。

世界の最先端をいく場で経済を学び、更には国家運営の中核を担い、改革の先頭に立つ。そんな経験を有し、自分の夢を叶えた教授だからこそ説得力を持つ言葉がある。竹中教授の薫陶を受け世界へ羽ばたく若者の将来が楽しみだ。

江戸北散歩—鹿骨・篠崎編— 歴史と自然が調和する街

鹿骨地区は、歴史と現代の融合が鮮やかな魅力にあふれていて、江戸時代からつづく園芸農家が点在し、地産地消での作物の販売やおしゃれなカフェもある街並みです。



鹿のオブジェが住民を見守ります。

歴史と自然の融合

鹿骨区民館をスタートし北へ向かうと閻魔大王が睨みを利かせる密蔵院。東側には本成寺があります。さらに北側には旧鹿骨村の鎮守、鹿島神社があり境内では神鹿が出迎えてくれます。

江戸川方面には区民まつりでおなじみの都立篠崎公園。夏には花火大会の見物人で賑わうなど区民の憩いの場となっています。江戸川の河川敷で少し涼むと浅間神社が見えてきます。天慶元年(938)の創建と伝えられ、江戸川区内で最古の神社とされています。鹿骨街道を西へ進むと鹿見塚神社、鹿骨の由来を知ることができます。

歴史ある神社仏閣と広い公園や川沿いの散策路など街歩きにはもってこいの鹿骨・篠崎は、歴史や現代の息吹、自然の美しさが一体となり魅力的な街でした。

鹿骨の由来再発見

常陸の国(現茨城県)鹿島郡の鹿島大神が大和国(現奈良県)の春日社へ向かう途中に、大神の杖となってお供していた神鹿が病気で倒れてしまいました。それを、この地の人が手厚く葬りました。そのときに築いた塚を鹿見塚(ししみづか)といいます。「鹿骨」の地名は、この塚に由来すると言われていいます。

鹿見塚はかつて7~8mに土盛りされた塚に、太い老松が植わっていました。その松が寿命尽きて倒れ、残りの松も伐り払われ、塚も掘り返されました。昭和42年(1967)、鹿見塚神社に「鹿見塚」と刻んだ石碑が建てられ、鹿骨発祥の地の由来を今に伝えています。



鹿骨・篠崎を歩いて

私の地元鹿骨での街歩きでしたが、園芸農家のりっぱな家がこんなにもあったのかと気付かされました。浅間神社の周辺には夏野菜を買い求める行列のできる、直売する所もあるようです。今回は行けなかったおしゃれなカフェにも行ってみたいです。

取材:広報委員 梅本行伸

花と緑だけじゃない!!



今年の花火大会は

Information

日第49回江戸川区花火大会

令和6年8月24日(土)19時15分から

打上総数約14,000発。区民や区内企業など多くの方からの心意気に支えられているこの花火大会は、創業360年を超える宗家花火「鍵屋」が第1回大会から打ち上げを担当しています。

何層にも重ねた厚みのある花火が特徴で、各プログラムでは、イメージに沿ったBGMに乗せて花火が打ちあがります。



「第44回江戸川区花火大会」(江戸川画像文庫) (<https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php>) を加工して作成



江戸川名物の5秒間で1,000発を打ち上げるオープニング、国内最大級の富士の大仕掛け、クライマックスを飾る怒涛の金カムロは圧巻で、思わず息を呑みます。

Highlight

— ハイライト —

神社仏閣が多く見られる鹿骨・篠崎。いたる所で古の空気を感じることができる。



- 1 真言宗豊山派の寺院。入口付近には閻魔大王の像がありちょっと怖い
- 2 旧鹿骨村の鎮守。例祭日の前日に社殿前にまた木といわれる鳥居のような木組みを建て、氏子代表が整列してこれをくぐり身を清めて参拝します
- 3 春はお花見、夏は花火観覧など区民の憩いの場となっている。野球場やテニスコートもあり、予約制でパーベキュー(工事に伴い閉鎖中)もできる
- 4 7月1日の例大祭では、日本最大級の大織を人力であげる。大織が10本立ち並ぶ景色は圧巻
- 5 間口は二間、奥行き十間弱の小さな神社

今回のルートマップ





第1ブロック
平井第二支部



昭和の名残と多国籍な活気を感じられる街
JR総武線平井駅南口に位置する平井3丁目・4丁目、約110社の支部。この辺りは江戸時代から交通の要衝として栄え、昭和初期には区内唯一の花街「平井三業地」もあった。今でも数寄屋造りの見事な和風建築が数軒みられるほか、往時を偲ばせる小さな居酒屋やバーが点在する。駅前の商店街では多国籍な店も出店され賑わっている。



1 旧花壇街 2 平井駅南口 3 平井新和会商店街 4 ふれあい橋

EDOKITA MEMBERS



支部長

愉快的支部長を中心に
和気あいあい

タキザワ住販(株)
滝沢 正博 さん

平井生まれの平井育ち。地元の人に誰よりも詳しいのでみんなから信頼されている。得意料理はモツ煮込みだが、好きな食べ物はインドカレー。趣味は少年野球観戦とエアホッケー。血液型B型の不動産屋。

江戸川区で一番
歴史の長い商店街

平井親和会商店街振興組合
濱田 多恵子 さん

2028年に100周年を迎える歴史ある商店街。約80店舗が加盟、区内共通商品券取り扱い店30店舗以上。ホームページは3か国語対応です。お得なセールやお祭りなど、様々なイベントを開催しています。是非ご家族ご友人と一緒に出かけください!

満足の、
さらにその先へ。

(株)トラストリンクス
渡邊 亮 さん

昨年9月に開業した不動産会社。住まいの購入はゴールではなく、そこから始まる新しい暮らしのスタート。新しい住まいから始まるお客様の人生に寄り添って、豊かで幸せな毎日を叶えるお手伝い。一生のアフターサポートを提供します。趣味はゴルフと飲み会。

平井を拠点に幅広い
不動産業を展開

(株)SKN
大曾根 円香 さん

社員同士の絆を大切に一致団結して一人ひとりのお客様と向き合っています。長年のお付き合いをしているお客様が多く、安定した営業を続けている。趣味は推し活と生き物系YouTuberを見ること。

寿司とラーメンの
二刀流

築地江戸一
鈴木 偉生 さん

平井で40年の長きにわたり愛される老舗寿司店。長年培ってきた経験と知識を活かし、新鮮なネタと熟練の技で握る寿司が自慢です。鈴木さんは元中華の料理人。こだわりの本格ラーメンと寿司の二刀流ランチは味もボリュームも満点で大人気です!

地元信用金庫の
看板娘

小松川信用金庫 平井支店
川尻 いちる さん

創業106年目、東京で最古の信用金庫。法人会会員限定の融資制度などもある法人会の強い味方。平井4丁目の平井親和会商店街にある平井支店はお客様に寄り添う地域密着型のスピード対応がウリです。趣味は御朱印集め、特技は華道・生け花。

平井・小松川地区で48年。創業1953年! 大型から
不動産・建設の信頼できるパートナー 小型まで日本全国配送可能

タキザワ住販(株)
中園 智 さん

平井を中心とした東京下町エリアにて昭和50年の設立以来、不動産および建設業で確かな経験と実績を築き上げる。新築工事はもとより、大規模改修から小規模修繕まで年間に100件を超える幅広い実績を有する。最古参の腕利き職人中園さんの趣味は水草とゴルフ。

東光運送(株)
茨木 真哉 さん

創業以来培ってきた技術と経験で、通常の荷物からスロット機械や、外国からの美術品など、これまで数多くの「物」を輸送。商品保管から発送・お届けまで確かな技術で支えます。

こんな知ってる?

防災食



備えあれば憂いなし 防災食ってどんな味? 実際に食べてみた

災害大国と呼ばれる日本、地震のみならず台風などの自然災害もいつ何時自身や身近な人たちに降りかかるか分かりません。自宅や会社などで防災グッズや防災食と呼ばれる水や食料を備蓄している方も多いと思います。

防災食のあれこれ

防災食と言えば

昭和世代が思い出す防災食の代表は、やっぱり乾パンです。缶の中に入っているパンというだけで子どもには甘美な響きでした。

どんな味?

かっ!かたい...多少の塩味は効いているものの、あまり味がしない。夢にまで見た缶に入ったパンは不味かった。

貴重なモノ

保存目的の乾パンは気軽に食べられる訳もなく、実際に乾パンを口にした経験は数えるほど。

現在の防災食は

多種多様あり食品加工技術や保存技術の進歩もあり、保存期間は数年から数十年と長期のものも。

トラウマ払拭なるか?

平時の際は保存期間が長いので実際に防災食を食べる機会はほぼ無いと思います。“防災食と言えば乾パン”のイメージをアップデートすべく実際に食べてみました。



ローリングストック

ローリングストックとは、備蓄(ストック)している食料を賞味期限が切れる前に定期的に消費し、その都度買い足して備える(ローリング)方法のことです。被災時にストックしている食料は、いざという時がないと出番がこないことも多く、「食べようとしたら、賞味期限が切れていた」ということもあります。

定期的に消費期限・賞味期限をチェックして、いざという時のために備えておきましょう。また、実際に食べたら口に合わないなんてことがあるかもしれません。

今回食べた防災食は水やバランス栄養食など40種類。災害時に心を満たしてくれるであろうケーキもありました。その一部を紹介します。美味しい不味いなどは、個人的な味覚によります。ぜひ皆さんの舌で確認してください!

いったいどんな味なのか?

いざ実食!!

水・お湯を注いで



- ・お湯を入れ15分で完成。
- ・薄味だがわかめの風味が美味しい。

取り出して



- ・缶から取り出すのが大変で、形崩れに取出すのが難しかった。
- ・程よい甘みでメープル風味もしっかり。

水・お湯を注いで



- ・薄味だが、おかず系の防災食が味の濃いものが多かったので丁度良い。
- ・通常の米と比べアルファ米はお腹に溜まる感じが軽いように思った。

そのまま



- ・少し塩味が強い。ご飯系が薄味なので丁度良い。
- ・惣菜のきんぴらごぼうと遜色なく美味しかった。

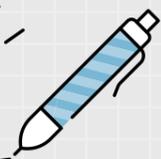
そのまま



- ・味噌の風味が少し弱い。さっぱりとした味が好きな人には良い。
- ・口に入れた瞬間は「缶詰のさんまの蒲焼」のような風味。



広報委員 田辺 稔 晴



01

社会貢献委員会 租税教室

2024年2月14日(水)

下鎌田小学校 体育館 すくすくスクール



プラネタリウムと税金クイズ!

子どもたちに興味を持ってもらえるよう、移動式プラネタリウムを派遣し星空鑑賞会とクイズ大会を行いました。プラネタリウムドーム内に広がる星空に子どもたちの歓声が上がりました。税金クイズでも正解者には景品が貰えることもあり真剣に問題を聞き取り考える姿が見られ、税に対する理解が深まったと思います。

04

青年部会

青年部会定時総会

2024年4月23日(火)

グリーンパレス



100名以上が参加

令和5年4月～令和6年3月末で21名の新しい会員が増え、総会には100名以上の出席があり議案について質問するなど積極的な姿も。懇親会では田中利幸副会長による乾杯で開宴し、山崎俊雄第2代部会長から金野部会長へ恒例のエールをいただきました。親会役員のほか大同生命・AIG損保の推進員、鹿本学園の堀江浩子様が出席されました。

05

各ブロック

ブロック別税務研修会

2024年2月～3月



全6地域に総勢308名が参加

今年も各ブロックによる税金クイズと個性豊かな講師による講演会、懇親会の3部構成で開催され、地域の交流を深めました。第5ブロックでは、プロの落語家でありながら“どじょうすくい日本一”の異名をもつ立川平林氏がどじょうすくいを披露しました。税務署の金子統括官をはじめとした参加者がレクチャーを受け、会場は大盛り上がりとなりました。

02

厚生委員会

究極にととのう医者が教えるサウナ大全

2024年2月27日(火)

グリーンパレス



受講者、ととのいました

まだまだブームが続くサウナ界隈。医師でもある講師に医学的に見たサウナの効果を解説して頂きました。ネットでも色々な情報が飛び交う中、論文を素にした解説はとても信頼感がありました。参加者から頻りに出る質問の量からも興味深さが伺え、質問内容の濃さも相まってサウナー必見の内容でした。ちなみに近隣でおすすめのサウナ施設は、新小岩駅南口のレインボーとのこと。

03

女性部会

食品ロスの実態と消滅への取り組み

2024年3月6日(水)

グリーンパレス



勿体ないを減らそう

テレビでもご活躍中の垣田達哉先生を招き、食品ロスの実態をお話しいただきました。現在どれほどの食べられる食品が廃棄になっているか、家庭から出るゴミの種別などについてお話いただき現状把握。その後対策を学び、順序立ててわかりやすく解説いただきました。質疑応答では真に迫った質問も出て参加者の意識の高さが伺えました。

06

女性部会

女性部会定時総会

2024年4月26日(金)

グリーンパレス



華麗なマジックショーで幕開け!

第一部のマジックショーではアイドルマジシャンの瞳ナナさんと小泉ボロンさんが息を呑むような手先の早業と、ユーモア溢れるトークで会場を魅了。次々と繰り出される驚きのマジックに、大きな拍手と歓声が沸き起こりました。その後の総会ではすべての議案が満場一致で承認され、懇親会のビンゴ大会では楽しみながら賞品を目指し盛り上がりました。

07

源泉部会

第1回専門コース 第50回定期総会

2024年4月18日(木)

グリーンパレス



今年で50回目を迎えた定期総会

記念すべき50回目の定期総会を迎えた源泉部会。第一部ではインボイス制度開始後はじめてとなる、消費税申告に係る留意点と所得税定額減税の仕方について、税務署職員による研修会が行われ、関心の高さからか定員オーバーとなりました。第二部の総会では全ての議案が承認されました。

おかし税理士・飯田真弓の 税務調査 こぼれ話



こぼれ話その7

現況調査を回避する 秘策とは？

税務調査は、経営者、顧問税理士、調査官の三者が繰り広げる緊迫したシーンです。

調査官は経営者に対し、色々と質問を投げかけます。

「調査官はかくかくしかじかで、こういうことを言われてるんですが、実際のところどうなんですか？」顧問税理士は調査官の言葉を仲介する場合があります。

すると、経営者が、「お前、どっちの味方してんねん。金払って雇ってるのは俺やぞ!」と、声を荒げるようになります。

顧問税理士は中立的な立場で言動しているのですが、経営者は顧問税理士は自分の味方してくれるものだと思い込んでいる人が大半です。経営者と顧問税理士の意志の疎通の悪さが税務調査の収束を遅らせてしまうということもありました。

さて、前回この記事の中で、税務調査の際、経営者が言っていけない言葉をお伝えしました。「そんな何年も前の話覚えてるわけないだろ!」です。

今回は、そう言いたくなった際のピンチから脱出する方法をお伝えしたいと思います。

調査官が経営者に対して即答できそうにない事柄について矢継ぎ早に質問を浴びせ、経営者が答えに詰まってしまったとき、顧問税理士に次のように言ってもらいます。

「○○さんは、慣れない税務調査で緊張されています。そんなに一度にいろんなことを聞かれてもすぐに答えられるわけがないと思うんです。あれこれランダムに質問するのではなく、質問事項については、一覧表を作っていたら、顧問税理士の私から回答するというようにしていただ

ないでしょうか。」という感じです。

“えっ、そんなこと調査官に言ってもいいんですか?”という声が聞こえてきそうですが、どうですか？

調査官にもいろんなタイプの人がいるので、一概には言えませんが、実は、調査官も人の子です。なるべくなら現況調査をせずに調査を終えたいと思っているものなんです。事務室の引き出しを全部ひっくり返しても、探しているものが必ず出てくるという保証はありません。何かの端緒を掴んだとしてもその裏を取らなければなりません。そうすると税務調査全体の日数が増えます。調査官は何件も案件を同時に進行させており、自分の仕事の進捗にも影響を及ぼします。調査官自ら得意先まで出向いて事実確認をしなくても顧問税理士が調べてくれるのであれば、その方が調査官も助かります。経営者も得意先に迷惑をかけずに済むので、顧問税理士がこの言葉を発することで三者がお互いに助かるということになるのです。

この辺りの事情については、税理士向けの研修やセミナーでもよくお話をさせていただくのですが、真面目すぎて税務調査に不馴れな税理士は、そのさじ加減がなかなかわからず困っているというも実態のようです。

1月号で、税務調査の前に、顧問税理士とリハーサルをしましょうという記事を書きました。税務調査のリハーサルの際には、経営者が言っていけないNGワードと、経営者がピンチになった際に顧問税理士が出す、助け船のワードについても打ち合わせをしておくことが大切だと思います。

事前通知があつてから慌てるのではなく、日頃から、顧問税理士とはコミュニケーションを密に取ることが、税務調査から縁遠い企業体質を構築することに繋がると言えるでしょう。

飯田真弓(いいたまゆみ)

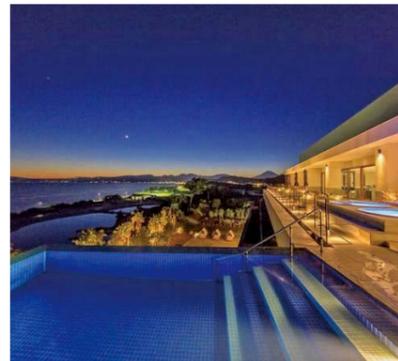
現役一筋26年。元国税調査官“おかし税理士”・産業カウンセラー・健康経営アドバイザー・(一社)日本マインドヘルス協会代表理事・介護福祉士。『税務署はやっぱり見ている。』の著者。調査官目線を経営に活かす講演、コミュニケーションアップ研修など誰もが生き生きと働くことのできる社会を想像する事業を展開中。



News & Information

01 毎年恒例の会員親睦旅行！ 今年は大磯・箱根へ！

今年は11月29日(金)・30日(土)の日程で、海を一望できる大磯プリンスホテルに宿泊、箱根遊覧船で絶景を満喫するプランです。お部屋は全室海を一望できるロケーションが確約。目の前に広がる海と繋がっている様に見えるインフィニティプール(温水)も完備されており「日常から解放された、ゆらぎの旅」をコンセプトとした温泉・スパ施設をお楽しみいただき、お食事はホテルbuffetなので、お好きなものをお召し上がりください。次の日には雄大な芦ノ湖を遊覧船で周遊。箱根の豊かな自然を満喫しましょう。



02 租税教育ショー開催予定

8月2日(金)、総合文化センターにて児童向けの租税教育イベントとして、『親子で楽しむ 税とラテン音楽と楽しいミュージックコンサート』が開催されます。ラテンの魅力あふれるステージでは、メキシコの名曲「ラパンバ」や「コーヒーロンバ」、「エル・クンバンチェロ」などの本格的なラテンの曲から、ジブリソング「崖の上のポニョ」などもラテンアレンジで披露されています。一流の演奏技術と共に、ラテン音楽を存分に楽しめる内容です。チラシは各小学校より配布されていますので、ご確認ください。



03 第12回東法連通常総会 感謝状及記念品贈呈式 令和6年6月12日(水) 明治記念館

東法連通常総会にて表彰式が開催され、当会から以下の7名の皆様が受賞されました。

高橋 芳久 前会長	東京都知事税務功労者表彰
高橋 桂治 会長	東京国税局長納税表彰
深野 真一 第1ブロック長	全法連功労者表彰
並木 孝行 第5ブロック長	全法連功労者表彰
奥山 順子 組織委員	会員増強功労者表彰
一村 広 組織委員	会員増強功労者表彰
坂本 康輔 青年部会組織委員	会員増強功労者表彰



経営に革新を、日本に発展を。
江戸川を愛する経営者の会

EDOKITA vol.268 summer 2024

会報誌【えどきた】vol.268
2024年7月発行
発行：一般社団法人 江戸川北法人会
〒132-0034
東京都江戸川区小松川4-98
TEL:03-3681-3474
編集：一般社団法人 江戸川北法人会 広報委員会
本誌掲載の記事、写真の無断転載を禁じます。
撮影：河野康幸・廣石春海



[EDOKITA] vol.269は
2024年11月発行です

Contents

- 02 江戸キタの人
慶應義塾大学名誉教授 竹中平蔵
- 04 身近な社会探訪
江戸北散歩—鹿骨・篠崎編—
- 06 EDOKITA Members file 06
第1ブロック 平井第二支部
- 08 こんな知ってる？
防災食
- 10 えどきたグルメ探訪 vol.07
STEAK & BAR ハックルベリー
- 12 活動報告
- 14 おかし税理士・飯田真弓の税務調査こぼれ話
- 15 News & Information

一般社団法人 江戸川北法人会 税を考える週間

関東第一高等学校 ウインドオーケストラ演奏会



令和6年 11|13 水

参加費
無料

先着 1,450名

東京都江戸川区に位置する関東第一高等学校吹奏楽部は、1962年の創部以来、半世紀以上にわたって輝かしい歴史を刻んでいる。全日本吹奏楽コンクールへの出場回数12回という快挙は、その実力を物語る証に他ならない。近年では、日本管楽合奏コンテスト全国大会への7年連続出場、東京都高等学校吹奏楽コンクール金賞受賞、東京都アンサンブルコンテスト本選出場など、全国レベルで活躍を続けている。

会場 江戸川区総合文化センター 大ホール

開場 17:30

開演 18:00 (終了予定20:30)

第一部 式典

第二部 演奏会

第三部 抽選会

江戸川区出身 //
「ぼる塾」
きりやはるか&あんり
も来るよ!

9月頃申込受付開始

お申し込みは別途発送のご案内状にて

主催：一般社団法人 江戸川北法人会

Mail info@edokita.or.jp TEL 03-3681-3474 FAX 03-3683-0354